



学校祭についてのアンケート 集計および回答

学校祭の父母会イベントおよびアンケートへのご協力ありがとうございました。学校祭当日に設置したアンケートボックスへの投函も含め、多くのみなさまからのご意見・ご指摘・ご感想など頂きました。すべてのご意見を載せることは紙面上できませんが、担当各所にはみなさまからの貴重なご意見は、全てお渡ししております。

学校祭2日目の父母会イベントは、『子どもたちの笑顔のため』であることを前提に、子どもたちのためになる変更は積極的に取り入れていけるよう、引継ぎさせていただきます。

父母会イベント全体

今年度は、在生徒・児童の減少による、学級数の削減を受け、昨年度に比べ4名少ない32名の学校祭委員を中心にイベントの運営を行ってまいりました。そのため、父母会としては、年度初めより「規模縮小・負担軽減」を柱に見直しを行ない、カフェ部のアンケート回数削減、ほびい部の事前製作会の回数削減、あそび部の企画数削減など役員もしくは各部担当委員主導で作業を削減しました。こうした削減を実施した上で迎えた学校祭ではありましたが、みなさまから頂いたアンケート結果やコメントを拝見する限りでは、規模縮小による弊害は特に出なかったと判断しております。

今後も、学校祭委員の総数は減少することも考えられます。また、現状においても、学校祭委員の皆さまへの負担の大きさをご指摘いただくコメントも頂いております。子どもたちが楽しみにしている学校祭2日目の父母会イベントを全てゼロにすることは難しいですが、今後を見据え、子どもたちの笑顔を守りつつ、委員の負担軽減をしていく方向を今後とも維持すべく引き継いでまいりますので、ご理解ください。

○ ボランティア・提供品の全員参加を徹底すべきではないか。

➡ 父母会会員のみなさまへの負担が一部に偏っているのが、全員に平等に仕事を割り振ってほしいというご意見をいただきました。現状、不公平感が多少なりとも生じてしまっているのは、申し訳ないことと思っています。事前なら手伝えるけれど、当日は難しい方、反対に当日ならば手伝える方…とご家庭により事情は様々かと思えます。それらをすべて把握し、こちらで仕事を割り振ることは、あいにく現実的ではありません。役員4名では、現行の方法でボランティアを各部に割り振るだけでも正直手一杯ですので、今後の役員へこれ以上の負担をかける引継ぎはできません。ご理解ください。

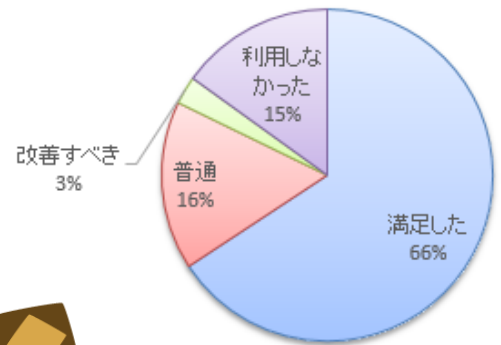
○ どの提供品・ボランティアが足りないのかが、わかりにくかった。

➡ 特に学校祭を初めて経験される方には、案内がわかりにくいこともあったかと思えます。足りないものを随時更新する形でお知らせする方法は、現在特に確立されておりませんが、例えば2学期初めの懇談会にてもう少しわかりやすく説明ができるよう、引き継いでいきたいと思えます。

カフェ部「ぱおぜ」

<人気投票ランキング>

1位 みたらし団子 2位 炊き込みごはん 3位 その他和菓子
4位 ケーキ類 5位 マドレーヌ類 6位 いなり寿司
7位 お祭りパスタ



○ **みたらし団子・和菓子が早い段階で売り切れて残念だった。**

➔ ランキングからもわかる通り、とても人気があり、みたらし団子に関しては提供数 263 個（提供者 27 名）が開店後約 1 時間程度で売り切れてしまいました。みなさまからの提供品のご協力よろしくお願ひします。

○ **待ち時間・列が長かった。なんとか解消する方法はないものか？**

➔ 具体的な提案もいくつかいただきました。列の解消は毎年の課題でもあります。売り場の配置を大きく変更してはどうかとのご提案もいただきました。頂いた提案を基に検討をしましたが、品出しの動線を確認する上で、大幅な配置の変更が非常に難しくなっております。スペースや人員にも限りがあるため、できる範囲も限られています。ぜひ行商をあわせてご利用ください。

○ **営業時間を延長して欲しい。**

➔ 現在の時間で、ちょうど商品も売り切れる状態です。また、委員への負担軽減もあり、ここ数年で時間は短縮する方向で動いています。今後、延長の予定はありません。

○ **値段設定が高すぎる・安すぎる。**

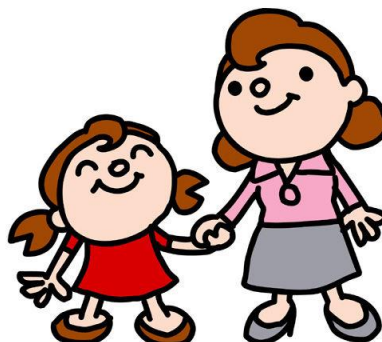
➔ 例年の設定を参考に、子どもが買いやすく、提供してくださった方にも失礼に当たらないよう配慮し、値段を設定しています。現在の設定で妥当だと判断しています。

○ **子ども優先列はとてもよかった。今後とも継続してほしい。**

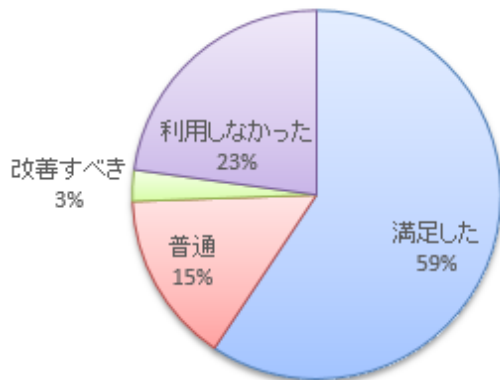
➔ 引き続き継続するよう、引き継いでいく方針です。

○ **ベジタリアン用の表記はできないものか？**

➔ 日本国内とは異なり、ドイツの現状を見る上で、ベジ表記追加のご意見はその通りだと思います。ただ、すでに提供時にお願いしている事項が多く、それが煩雑であるとのご意見もある中で、さらに追加するのは難しいかと思ひます。また、表記ができて、当日の運営上、どこにそのベジの商品があるかの把握は非常に困難を極めるため、残念ながら現実的には実現が難しいと思ひます。ご理解ください。

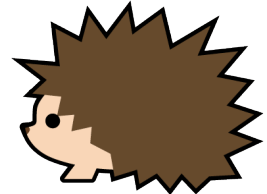


ほびい部「ほびいしょっぴ」



<人気投票ランキング>

- 1位 サッカーボール
- 2位 ミサンガ
- 3位 ビーズ
- 4位 カルトナージュ
- 5位 かばん類
- 6位 シュシュ
- 7位 はりねずみ
- 8位 ケーキ
- 9位 移動ポケット
- 10位 エコクラフト



○ 待ち時間・列がとても長かった。なんとか解消する方法はないものか？

➔ 毎年、課題としてあがり、その都度対応してきています。過去実績のある開店時間の調整で今年度は進めましたが、あいにく開店前の行列の解消には至りませんでした。結果、予定を変更して開店時間を10分ほど早める処置などを行いました。ほびいしょっぴスペースの拡大や2店舗での運営といったご提案もいただいておりますが、現状として使用可能教室はすでにいっぱいであり、これ以上の委員への負担も大きくできません。ご理解ください。

○ 午後になると商品がほとんどなくて残念だった。

➔ 提供品の集まった点数により、なるべくすべての児童・生徒に買い物を楽しんでもらえるように考慮し、点数制限を設けて運営をしています。それでも、午後になると商品が品薄になってしまいます。点数制限をさらに厳しくする、大人と子どもで購入可能点数を変える…など、今後への提案として来年度に引き継いでいきますが、完全なる解消は難しいかと思えます。ほびいしょっぴの行商も運営しています。今年度の行商では、すでにほびいしょっぴでは売り切れたものも販売をしていました。来年度も、同様の形で運営できるよう引き継いでいきますので、ぜひそちらもあわせてご利用ください。

○ 男の子向けの商品が少なかった。もっと増やしてほしい。

➔ 毎年、課題としてあがっています。提供品のお願いをする際にも「ぜひ男子向けの商品を」とお願いをしていますが、5€以内で販売できるような男子向け小物がなかなかないが現状です。アイデアのある方は、ぜひご協力お願いします。お母さんへのプレゼントを購入していく男の子の話もよく聞きます。

○ 値段設定が高すぎる・安すぎる。

➔ こちらも毎年あがるご意見かと思えます。例年の設定を参考に、子どもが買いやすく、提供してくださった方にも失礼に当たらないよう配慮し、値段は設定しています。現在の設定で妥当だと判断しています。

○ 点数制限を解除してほしい。4点では選びきれない。

➔ 上にもある通り、提供品の集まった点数により、なるべくすべての児童・生徒に買い物を楽しんでもらえるよう、点数制限を設けて運営をしています。午前中にボランティアや係の仕事、クラブ活動に入っている生徒・児童にも楽しんでもらえるよう、点数制限の解除はできませんので、ご理解ください。

○ **購入した商品が、すぐに壊れてしまって残念だった。**

➔ ほびいしょっぷは、みなさまからの提供品によって運営されています。すべての提供品を担当委員にて検品することは、作業負担が多すぎるため、できません。手作りとは思えないレベルの高い品が多いため、つい忘れがちではありますが、手作り品販売のバザーであることを前提に、ご理解いただけますと幸いです。

○ **場所がわかりづらかった。**

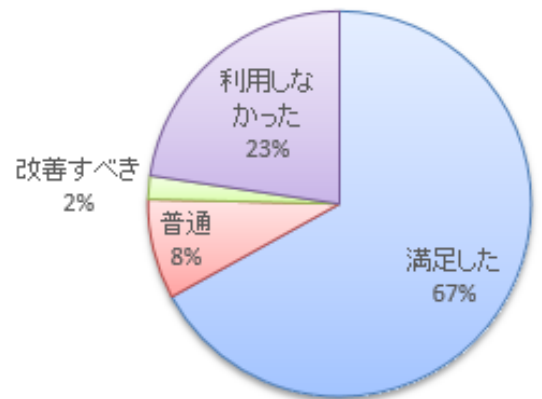
➔ 今年度は新たな試みとして、旧校舎内 2 ヲ所とインフォメーションブースに父母会イベントマップを設置、他にもポスターなどを使って場所の案内を行っております。

あそび部「あそびのひろば」

<GO!GO!ラリー>

多くのご意見いただきました。毎年恒例の企画から新企画まで、みなさまに大変ご好評いただきました。備品の欠陥や新企画のルール改善案など、さまざまなご意見ありがとうございます。

あそびのひろばについては、毎年企画内容の見直しから活動が始まります。活動開始時に、みなさまの声が活かせるように引き継いでいきたいと思ひます。



<こうさく>

○ **ボランティアの人手が足りていなかった。**

➔ 今年度、当初ボランティアの数が足りなかった時点で、こうさくコーナーのボランティアの数を削減しておりました。今後は、こうさくのボランティアは削減せずに調整できるよう、引継ぎをしていきます。

○ **未就学児～低学年は、子どもによっては1人で作れないこともあるので、保護者の協力が不可欠かと思ひ。**

➔ こうさくの難易度により、今後はちらしや受付などで、付き添いの保護者の方へのご協力を仰いでいくよう、引継いでいきます。対象の児童・幼児をお連れの方には、ご理解とご協力をお願いします。

○ **待ち時間が長かった。**

➔ 上記にあります通り、ボランティアの人手不足と小さなお子さんの対応などもあり、列が長くなってしまったかと思ひます。来年度はこれらを改善することで、待ち時間の長さの解消が出来ればと思ひます。ただし、「こうさく」という企画の性質上、待ち時間の完全な解消は難しいこと、ご理解ください。

○ **家でも作りたいので、作り方のプリントを配付してもらいたい。**

➔ 工作のアイデアを楽しんでいただき、担当者一同喜んでおります。役員判断により、配付は避けていただいております。例年、結果的には毎年のように新企画で臨むことが多い「こうさく」企画ではありますが、ゼロからの企画立案は非常に多くの作業を要します。今後、過去の企画の再利用を積極的に進めてほしいと願っておりますので、そのためにも、作り方をすでにみんなが知っている状態を避けたいと思ひております。

<おはなしのひろば>

子どもたちによる読み聞かせと人形劇の上演に関して、とてもご好評いただきました。今後とも継続の方向で引き継いでいく予定です。

<ボードゲームバトル>

○ 待ち時間が長かった。

➡ これまでの実績を受け、今年度は将棋を2セット父母会費にて購入、オセロも2セット学校で購入して頂きました。それでも、まだ待ち時間が長かったという声があります。予算と教室のスペースを考慮し、来年度に向けて追加購入できるかどうか、検討課題としてあげていく予定です。

<その他>

○ 受付時間がわかりにくかった。

➡ イベントの終了時間と受付終了時間が異なり、混乱を招いてしまいました。今後は、ちらしに部屋ごとの受付終了時刻を明記するよう、引き継いでいきます。

○ 大人ボランティアと1～2年生の子供ボランティアのシフトについて。

➡ 同じ時間でよかった、同じ時間にしてほしかった、また同じシフトだと子どもが興奮してしまうので、分けてほしかった…など様々なご意見いただきました。毎年1～2年生の保護者の方は優先的にあそび部でのシフトを組み、付き添い必須を考慮し、可能な限りお子さまと同シフトになるように配慮しています。とはいえ、子どもは30分、大人は1時間とシフトの組み方も異なることから、全て同シフトとすることはできません。個々の事情もあると思いますが、その全てをお聞きすることはできませんので、今後も現状通りの方針でいくよう引き継いでいきます。ご理解ください。

※ 「キラキラ☆ペインティング」と「ドイツ語でシュート」は補習校父母会の管轄のため、回答はしておりません。みなさまからのご意見・ご感想は補習校父母会を通して担当者に渡していただいています。

行商くん

○ 便利だった・かわいかった・貴重な経験になるので、続けてほしい。

➡ 実際に利用されなかった方からも、今後の継続希望とのご意見をたくさんいただきました。ありがとうございます。今後も継続できるように引き継いでいきます。

○ 便数を増やしてほしい。

➡ 全体的に必要なボランティアの人数や、雨天時の行商くんのルートを考慮し、これ以上の増便は難しいと考えております。

○ 出会えなかった。もっと目立つようにした方が良くと思う。

➡ 小学部4年生が中心となるため、大人がたくさんいる混雑した箇所にいると、人ごみに埋もれてしまい、見つけにくかったこともあるかと思います。子どもたちも大きな声で頑張ってくれていましたが、もう少し視覚的にもわかりやすくできるよう、今後何かしら提案を残していけたらと思っております。

